環境経済・政策学会2023年大会 企画セッション 高レベル放射性廃棄物の地層処分と地域社会との「対話の場」を考える

北海道寿都町・神恵内村の「対話の場」の分析

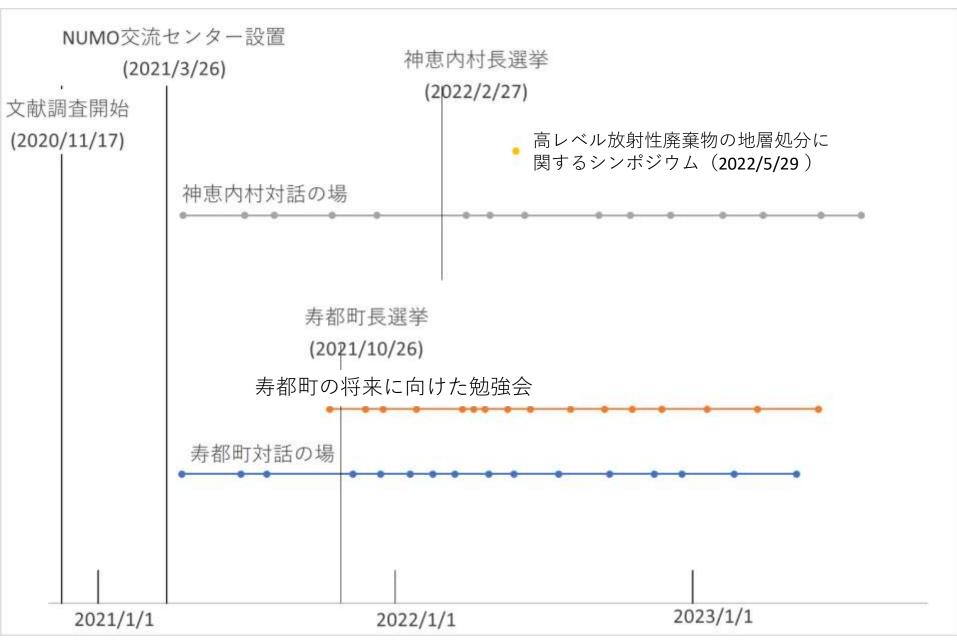
松本礼史 (日本大学生物資源科学部)

2023年10月1日

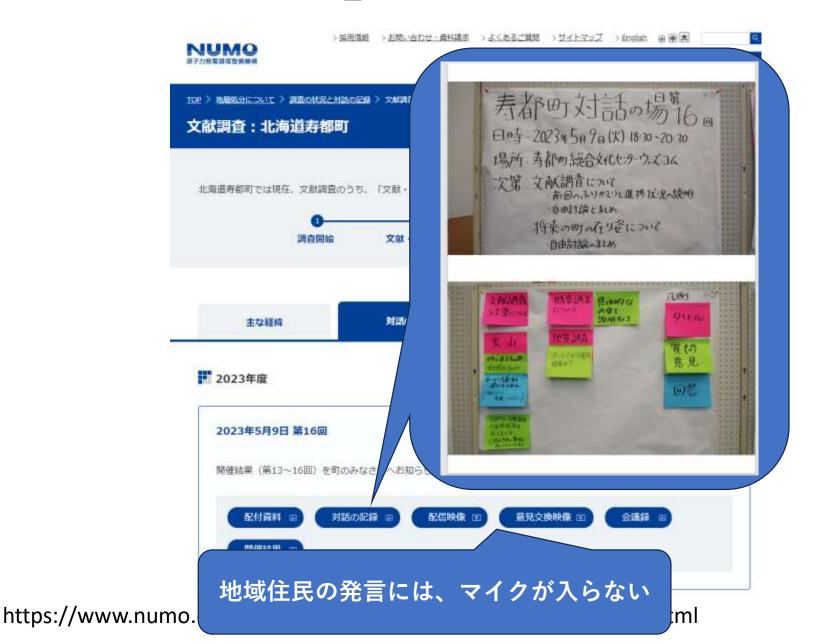
於:東海大学

本報告の目的

- 2020年11月に北海道の寿都町と神恵内村において、 地層処分施設立地の文献調査が開始
- 文献調査の一環として、それぞれの地域社会では「対話の場」が設置され、地層処分の実施機関である原子力発電環境整備機構(NUMO)と地元町村、地域住民との間で、様々な意見交換がされている
- 「対話の場」において、特に地域住民からどのような発話があったのかを中心に、対話の内容を分析する
- 地域の違いや「対話の場」のルール設定の違いによる議論への影響について考察する



「対話の場」に関する情報公開



4

「対話の場」会議録

- 意見交換会(ワークショップ、テーブルワーク)部分は非公開
- ・会議の最後で、ファシリテーター(神恵内村ではテーブルファシリテータを含む)が振返りを行い、その部分の発言は、発言録に収録されている
- 寿都町における第1回の「対話の場」では、地域住民からの発話が、そのまま会議録に収録されている
- ファシリテーターによる振返り部分および、地域住民からの発話部分を分析対象とする

分析方法

- テキスト分析には、KH Coder3(樋口2020)を 用いた
- 分析に当たっては、「文献調査」、「地層処分」、「対話の場」など、特有の用語を一語として認識させるなどの前処理を行う
- 強制抽出語 文献調査、地層処分、対話の場、風評被害、交付金、ガラス固化体

分析データ

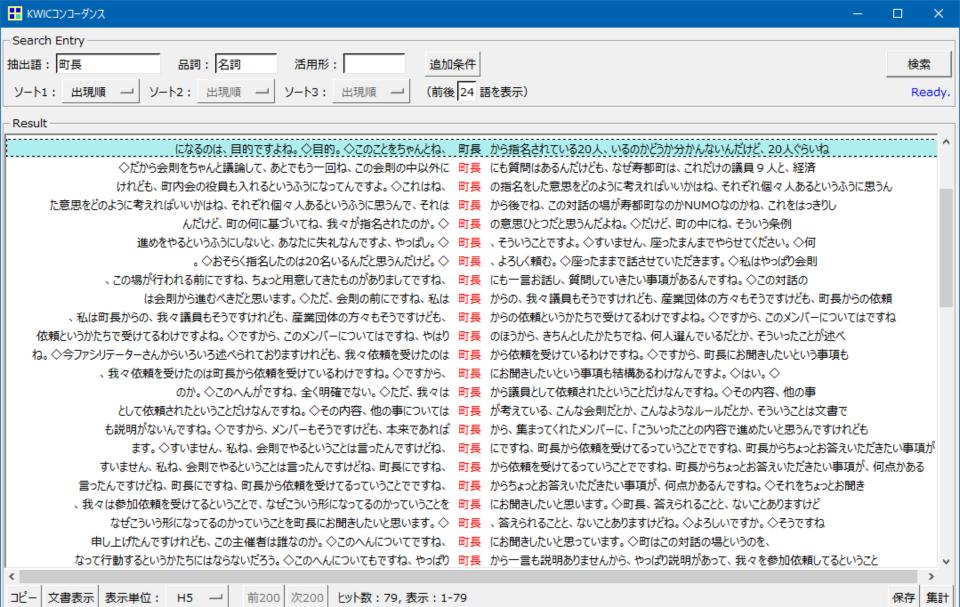
- 寿都町「対話の場」第1回の住民発話
- 寿都町「対話の場」第2回〜第16回のファシリ テーターの振返り部分
- 神恵内村「対話の場」第1回〜第15回のファシリテーター(テーブルファシリテータを含む)の振返り部分
- 総文数は、寿都町分が1,168文、神恵内村分が、 1,206文である。

寿都町頻出語

1_1	_01	1_1	_02	1_1	_03	1_1_04	
町長	.126	模造	.125	利用	.143	模造	.111
会則	.122	長時間	.100	レベル	.103	開催	.097
NUMO	.100	終了	.087	六ケ所	.095	高校生	.067
場	.088	記録	.080	模造	.094	海外	.065
対話	.082	欲しい	.077	下	.087	水	.059
人	.068	制度	.069	計画	.074	地下	.048
⊞Ţ	.064	情報	.064	放射	.065	専門	.044
今	.051	一番	.054	廃棄	.056	存じ上げる	.042
議論	.046	希田して	.050	もんじゅ	.053	胆振	.042
寿都	.045	中高生	.050	ドラム缶	.053	東部	.042
1_1_05		1_1_06		1_1_07		1_1_08	
回答	.079	35	.078	議題	.093	調査	.071
NUMO	.073	六ヶ所	.070	報告	.050	ボーリング	.070
提案	.070	交換	.060	安全	.047	辺	.066
集まる	.061	安全	.054	今後	.045	指摘	.059
小学生	.059	ガラス	.049	ガラス	.043	概要	.056
紙	.054	機会	.048	発言	.043	議題	.054
機会	.049	形	.048	説明	.039	鉱山	.053
地下	.048	集まる	.047	議論	.037	回答	.052
六ヶ所	.044	意見	.046	受ける	.037	資料	.050
広報	.044	回答	.045	固める	.037	掘る	.049
	_09	1_1_10		1_1_11		1_1_12	
風評被害	.083	水素	.133	視察	.095	フィンランド	.088
六ヶ所	.076	エネルギー	.118	施設	.091	信頼	.071
人口	.056	送電	.089	交換	.075	議論	.068
割合	.054	エネ	.082	見学	.075	原子力	.067
村	.048	少人数	.080	水	.073	日本	.064
データ	.048	電気	.077	商工会	.064	処分	.057
質問	.046	我が国	.067	提供	.058	受容	.056
i 発明	.043	募集	.067	情報	.058	説明	.052
回答	.042	展開	.061	段階	.055	規制	.052
<u>来</u> る	.041	議題	.060	地下	.051	安全	.049
1_1_13		1_1_14		1_1_15		1_1_16	
部分	.118	農業	.125	文献調査	.107	伝える	.104
ワーケーション		⊞Ţ	.100	結果	.074	議論	.078
町	.065	続く	.073	将来	.072	全て	.073
観光	.058	イメージ	.067	姿	.067	興味	.070
産業	.049	観光	.064	20	.065	20	.068
経済	.043	具体	.062	意見	.057	管理	.068
話し合い	.041	呼び込む	.057	BŢ	.057	振り返る	.067
討論	.039	若年	.057	状況	.057	具体	.061
議論	.032	概要	.054	説明	.057	進捗	.056
知る	.029	既存	.053	判断	.056	盛り上げる	.056

寿都町 第1回対話の場 頻出語

1_1	_01
町長	.126
会則	.122
NUMO	.100
場	.088
対話	.082
A	.068
町丁	.064
今	.051
議論	.046
寿都	.0459



寿都町の第1回対話の場では、町長に聞きたい、町長への疑問が多く発言されてい

る

10

寿都町対話の場での議論のまとめ

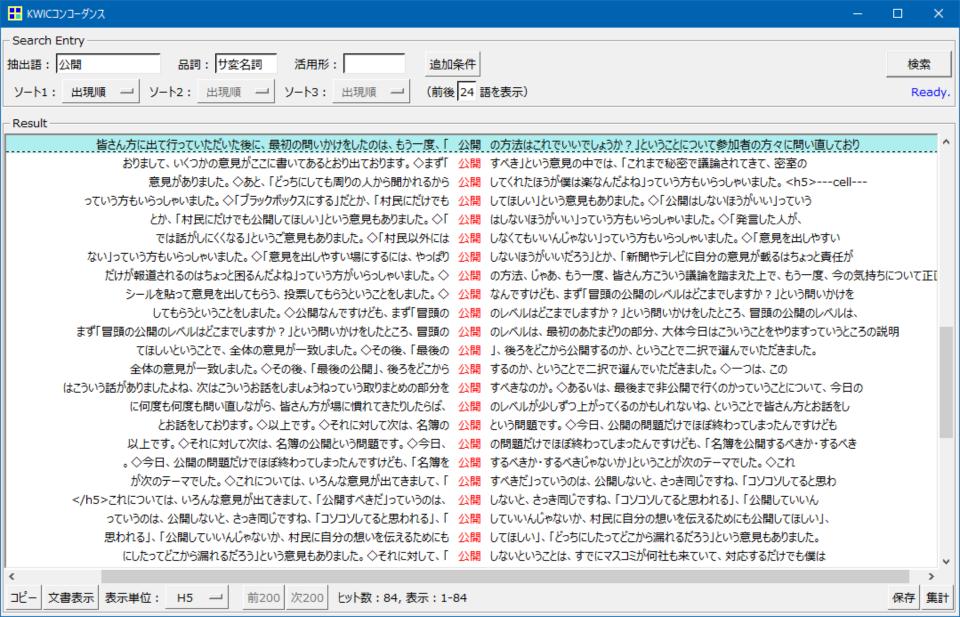
- ・第1回は、会則についての議論
- 第2回~第6回は、地層処分事業について(関連施設視察報告含む)
- 第7回は、放射線の基礎知識
- 第8回~第10回は、パンフレット作成
- 第11回は、文献調査の進捗状況
- ・第12回は、フィンランドと結んでの議論
- ・第13回以降は、町の将来の姿についての議論

神恵内村頻出語

2_1	_01	2_1	_02	2_1	_03	2_1_	04
公開	.230	問いかける	.109	場	.091	質問	.097
非公開	.116	心配	.070	作る	.069	文献調査	.058
村民	.082	核	.068	お話	.061	日本	.055
マスコミ	.075	不安	.058	皆さん	.049	意見	.052
慣れる	.054	役に立つ	.049	村	.048	チーム	.052
結論	.053	正直	.048	説明	.047	大丈夫	.051
数	.051	合意	.047	チーム	.045	技術	.049
問う	.051	気持ち	.044	話す	.042	NUMO	.043
名簿	.050	公開	.044	意見	.042	リスク	.041
名前	.049	神恵内	.043	地域	.041	地層処分	.039
2_1	_05	2_1	_06	2_1	_07	2_1_	08
水冷	.128	時代	.143	答える	.056	提案	.098
破砕	.128	掘る	.114	質問	.049	質問	.074
岩	.125	昔	.107	想定	.048	シンポジウム	.070
地質	.118	影響	.100	廃棄	.044	知事	.054
構う	.083	温泉	.097	コスト	.039	時間	.046
辺り	.081	文献	.097	施設	.039	討論	.046
作業	.079	断層	.094	佐野	.038	反対	.041
専門	.071	地質	.091	進む	.037	交付	.038
お年	.056	前	.083	今	.037	場	.036
<u>応力</u>	.056	活	.079	次回	.033	お話	.036
	_09		_10		_11	2_1_	12
岩盤	.058	紹介	.084	交付	.132	村	.090
断層	.057	お話	.070	使う	.106	交付	.087
次	.053	テーマ	.057	村	.088	課題	.055
大きい	.048	交付	.057	入る	.080	今	.052
知事	.047	提案	.043	使える	.058	水産	.052
質問	.042	後半	.043	子育て	.056	高校	.051
ズレ	.041	0	.040	将来	.055	描	.051
答える	.040	若い	.039	人口	.052	環境	.051
条例	.038	問題	.039	チーム	.051	制度	.049
<u> </u>	.036	部分	.039	申請	.048	結構	.046
	_13		_14		_15		
断層	.070	観光	.071	影響	.096		
調べる	.067	行〈	.053	放射線	.082		
調査	.065	神恵内	.052	チーム	.079		
場所	.065	漁業	.048	撮る	.071		
明らか	.052	スポット	.044	気	.068		
温度	.050	夕日	.044	MRI	.050		
火山	.050	ウニ	.044	大丈夫	.049		
資料	.049	交通	.044	CT	.049		12
埋める	.048	教育	.043	ストレス	.049		
共有	.044	拾う	.043	空ける	.049		

神恵内村 第1回対話の場 頻出語

2_1	_01	
公開	.230	
非公開	.116	
村民	.082	
マスコミ	.075	
慣れる	.054	
結論	.053	
数	.051	
問う	.051	
名簿	.050	
<u>名前</u>	.049	13



神恵内村の第1回対話の場では、名簿の公開、村民への議論内容の公開について議論された

神恵内村対話の場での議論のまとめ

- 第1回は、会則や公開範囲についての議論
- ・第2回〜第7回、第9回は、地層処分事業、地層 処分のリスクと安全対策について
- 第8回は、シンポジウムの振り返り
- 第10回は、複数テーマ
- 第11回〜第14回は、交付金制度の紹介と活用 の考え方
- 第15回は、放射線の基礎知識

まとめ

- 寿都町、神恵内村とも、対話の場のあり方、地層処分事業、地域の将来と話題が変化
- シンポジウム(神恵内村)やフィンランドとの 連携(寿都町)など、横展開できなかったのか
- 「放射線の基礎知識」が、寿都第7回、神恵内 第15回(当初は第14回で予定)。もう少し早 くても良かったのでは
- 地域の科学リテラシーの向上、地層処分事業に対する主体的な判断に結びついたか